

認知症サポーター養成講座を開催



薬剤師らによる健康チェック



シナプロロジー®を体験する参加者

2月20日、下妻市地域包括支援センターは、イオンモール下妻で、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする認知症サポーターを養成することを目的に認知症サポーター養成講座を開催し、48人が参加しました。

参加者たちは、認知症の基礎知識や認知症治療薬の話聞き、椅子に座ったまま簡単にできる頭の体操・シナプロロジー®を体験していました。会場では、イオン薬局薬剤師らによる健康チェックや認知症に関する相談会も行われました。

茨城県統計功労者表彰受賞



令和元年度茨城県統計功労者表彰において、多年にわたり統計調査に従事し多大な貢献をされた7人の統計調査員が表彰され、2月6日に菊池市長から伝達されました。

統計調査において、統計調査員が果たす役割はとて大きく、調査員の努力と活躍によって、国民生活の向上や社会の発展を支える情報基盤となる統計データを得ることができています。

■経済産業省感謝状

木村 均さん(下子町) 渡邊 吉男さん(本城町)
石濱 敏夫さん(高道祖)

■茨城県知事表彰

塚越 徳さん(半谷) 山口 和男さん(坂井)

■茨城県統計協会総裁表彰

宮田 一男さん(谷田部) 青柳 健一さん(鯨)

後列左から 石濱さん、渡邊さん、木村さん
前列左から 宮田さん、青柳さん、塚越さん、山口さん

広報しもつま2020年2月号の記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

○7ページ:「道路里親団体」へ認定証交付の記事
【誤】「道路里親団体」団体名:水神会・柴 →【正】「道路里親団体」団体名:水神会

有料広告欄

禁煙外来の利用で
成功率は
70~80%
(日本医師会)

自分と家族のために禁煙しませんか ~下妻市禁煙外来治療費助成事業のご案内~



あなたの禁煙を応援します!

たばこの煙には70種類以上の発がん性物質が含まれています。たばこを吸わない人でも他人のたばこの煙を吸うと、大きな健康被害を受けると言われています。

禁煙はいつ始めても遅くないですし、禁煙を続けることができればダメージを受けた体も健康に近づいていきます。

禁煙は自力でも可能ですが、医療機関での禁煙治療や禁煙補助薬を利用すると、ニコチン切れの症状を抑えることができるので比較的楽に、そして成功しやすくなることが分かっています。

保健センターでは、医療機関の外来で行う禁煙治療の治療費を助成しています。

禁煙治療終了後2カ月以内に保健センターに申請してください。医療費および薬剤費の領収書と明細書などが必要になります。詳しくは保健センターにお問い合わせください。

問 市保健センター ☎43-1990 FAX 44-9744

■助成の条件

次の要件をすべて満たす方

- ・20歳以上の下妻市民の方
- ・禁煙外来を実施している医療機関で治療を終えた方

■助成額

自己負担額(保険適用分)の2分の1

- (注意)
1. 上限1万円
 2. 申請は1人1回のみ
 3. 市外医療機関も補助対象

■申請時に必要なもの

- ①禁煙外来治療費助成金交付申請書兼請求書
- ②医療機関、薬局発行の領収書と明細書
- ③禁煙外来治療が終了したことが確認できる書類

■申請の流れ ※申請期間は禁煙外来治療終了日から2カ月以内です



■禁煙治療の受けられる市内の医療機関 ※電話連絡後に受診してください

医療機関名	所在地	電話番号
とき田クリニック	長塚28-1	44-3232
平間病院	江2051	43-5100
軽部病院	下妻乙398-1	44-3761
とやまクリニック	石の宮57-1	30-5010
三津山クリニック	大串452-2	48-9131